

受け入れ見送りの方針

滝沢市 RMC医療廃棄物で

滝沢市は20日、同市後の日本アイソトープ協会滝沢研究所（三ツオメテイカルセンタ―、RMC）で検討している厚労省認可の新たな放射性医薬品の受け入れの覚書締結について、市として見送る方針を固めた。RMCには今年度内に文書で市としての考えを伝える予定。柳村典秀市長が、22日の市議会議員全員協議会で報告した。

柳村市長は議会へ「16年6月に追加の協議を受け、16年8月に議会全員協議会で説明

した。RMC放射線監視委員会などの意見を聞き検討したが、市民の十分な理解を得られていないため受け入れを見送りたいと考えている」と理由を説明した。

市民環境部環境課は今後についても、市民の理解を得られなければ受け入れは難しいとの考えを示している。

盛岡市議会 3月定例会開会

盛岡市議会3月定例会は22日招集され、本会議が開かれた。20